

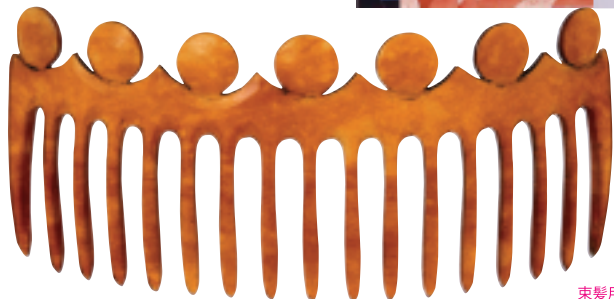
「初化粧」堂本印象

菊紋入十種香箱

五三桐紋時給婚化粧道具



桃割れ



束髪用櫛

何が彼女たちを輝かせたか？ 20世紀前半の化粧とファッションを探访する

1900年前後から1950年頃の欧米では、労働はもとより、スポーツやレジャー、社交などの場へ急速に女性の社会進出が進みました。彼女たちは多くの場面で人と接するようになり、よりよい人間関係を築いていくために一層美しくありたいという思いを募らせました。そのエネルギーはやがて周囲の人に心地よい印象を与える手段としての化粧を社会に容認させました。その流れは遠く日本にも波及し、洋の東西を問わず美しく生きようと願う女性たちの輝きに満ちた時代がはじまったのです。

本展では西洋の旅行ケースや携帯用コンパクト、日本の同時代における化粧箱や髪飾りなど、女性の社会進出によって移り変わっていく東西の化粧道具やファッションに焦点をあわせ、今も昔も変わらずに、世界中の女性の魅力を最大限に引き出すために彼女たちとともに変遷していく化粧道具の果てなき旅を展望します。

日本

| 関連企画 |

【講演会】「輝きはじめた女性たち」

10/25 (日) 午後2時～午後3時 (於当館講堂) 講師●富澤洋子氏 (ポーラ文化研究所研究員)
内容●現在につながる化粧がはじまった1900年代から1930年頃の女性のおしゃれの様子 ※参加費は無料です。

【日本髪との出会い(結髪実演会)】

11/14 (土) (於展覧会場)

午前11時～◎燈籠髻(とうろうびん) 歌舞の美人画に描かれる女性はほとんどこの髪形をしています。

午後2時～◎横兵庫(よこひょうご) 太夫の髪型で大変華やかなものです。

結髪師●林照乃氏 講師●村田孝子氏 (ポーラ文化研究所主任研究員) ※展覧会チケットが必要です。

【担当学芸員によるギャラリートーク】

11/3 (火・祝)、11/21 (土) 午後2時～ (於展覧会場) ※展覧会チケットが必要です。



孔雀文様5種入りコンパクト



青皮製化粧ケース



手鏡をみて帽子選びをする女性



1910年代・ポプ



房付き蝶文様ガラス製コンパクト



地球儀型コンパクト



同時開催◎所蔵品によるテーマ展「近現代の日本画」※本展チケットにてご覧いただけます

交通のご案内

- コミュニティバス／福井駅前西口「駅前商店街」または、「福井駅北」のりばより、田原・文京方面行「県立美術館前」下車
 - 京福バス／JR福井駅前西口(10番のりば)より福井病院・藤島線26系統「藤島高校前」下車(※土曜日、日曜日、祝日は運休)
 - 福井鉄道・えちぜん鉄道／「田原町駅」下車、徒歩約8分
 - 車・タクシー／福井駅前より約8分、北陸自動車道 福井北ICより約15分
- ※ご来館の際は、できるだけ公共交通機関をご利用下さい。お車の際はアイドリングストップにご協力下さい。

福井県立美術館

〒910-0017 福井市文京3-16-1 TEL:0776-25-0452 FAX:0776-25-0459
http://info.pref.fukui.jp/bunka/bijutukan/bunka1.html